



るうてる

箱崎群教会共同体版

一月報 メッセージと証し

発行 日本福音ルーテル箱崎教会

代表者 牧師 和田 憲明

〒812-0053 福岡市東区箱崎 3-32-3

TEL (092) 641-5440 / FAX (092) 641-5480

メールアドレス wada@jelc.or.jp

箱崎教会・恵泉幼稚園 <http://www.jelc.or.jp/hakozaki>

聖ペテロ教会・奈多愛育園 <http://nata.aiikuen.net/>

CLICK

彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼い葉桶のなかに寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。

(ルカによる福音書2章6節/新約聖書P102)

「♪~どこのおへやもいっぱいですよ、こまったこまったどうしましょ…」

わたしたちの教会の園では、クリスマスに必ず救い主イエス・キリストの誕生物語(「聖劇」「降誕劇」などと呼ぶ)を行う。登場人物である宿屋さんの歌が題名の「♪~どこのお部屋もいっぱいですよ。困った、困ったどうしましょ。むこうの宿屋へ行ってください」だ。劇中では3件目で歌に展開があり「…馬小屋ならば、空いてます。さあさあ、どうぞお入りください」となる。園児のかわいらしく微笑ましい場面。心に残る歌で、これを歌いたいがために我が子も宿屋になったとか。けれど考えてみればひどい話だ。例えば今年耳にした「流行語」でなぞってみても――

イエスの母マリアと父ヨセフは未だ若く(今でいえば中高生のカップル)、天使の御告により突然身ごもると聞かされるリアル。「プリン問題でスキャンダル」のごとく疑い悩める二人。「君たちはどう生きるか」と問われたって「村度」し合い「I can」とはいかない。そこに時の皇帝「強面の権力者」の命令で、身重の彼女たちは「将棋」の駒のように動かされ、「一二三」で故郷を出るも、先祖にあたるダビデの誕生の地ベツレヘムは「北」から南へ約150キロもの旅に「新幹線」などなし。やっと到着したが超混雑、宿屋は空いておらず(民泊もなし)、たらい回しに。皆「#Me Too(私も)」と訴えたかったはず。世界で最初のクリスマスの光景はとて「インスタ映え」せず、最終的に神の子は寒空の下、家畜小屋の片隅で、「うんこ」まみれの飼い葉桶に生まれる「空前絶後の~!」けっして「しゃんしゃん」とはいかなかった出来事。(あらためてこの聖書箇所を「既読」したが「いいね!」とは思えずtweet…)

つまり聖書は人々の拒絶の連続の中に、救い主が生まれたことを前提としている。「救い主が働きの場とされるのは、人間の冷たい拒絶のなかです。救い主は人間から拒絶されればされるほど、救い主の本領を発揮されます。そこでこそ人間の罪がいっそう鮮やかに露呈されるからです」(『クリスマスの風景』賀来周一著)という。それは「ゴキブリ死ね」などと侮辱するネット投稿も、この世をヘイトする強い苛立ちや人格否定もすべて引き受けた飼い葉桶ではなかったか(「聖書はキリストが横たわる飼い葉桶である」マルティン・ルター)。人々の罪は神の子イエスを否定してついにゴルゴダの十字架に送り込んだ出来事に極まっていく。しかし救い主は復活と共にその罪をゆるし、愛し、救う。この世がどんなに神の子が生まれるにふさわしくなくとも、たとえわたしたちが拒んだとしたとしても、神の側から近づいて来られる。今年もクリスマス(クリス→キリスト + マス→礼拝の意)がやってきた。「神は、苦しみをなくすために来られたのでも、苦しみを説明されるために来られたのでもなく、苦しみを、ご自分の現存で満たすために来られた」(「神が来られたのは」ポール・クローデル/1868-1955 フランスの劇作家、詩人、外交官)ほかでもない、あなたに、わたしに。



第 21 回全国青年修養会に参加して

T・I

今年も 9 月 16 (土), 17 (日), 18 日 (祝) の 2 泊 3 日で、全国青年修養会が開かれました。会場は博多教会、テーマは深町創太君の発案で「きづき」です。修養会に参加してくれたみんなが、会を通して色々なことに気づいてくれる修養会を創りたいとの思いから決めました。参加者は 15 名でした。

初日はオリエンテーションの後、和田先生からきづき①として「キリスト教について」の講義を聞きました。私は仕事で間に合わなかったので、後日録画してもらっていた動画を見たのですが、キリスト教の歴史は天地創造から始まって、旧約の時代、キリストの降誕、福音書の時代、十字架の上でのイエス様の死、そして復活、昇天、聖霊降臨があって、最後の審判(終末)の後に新しい世界=神の国がおとずれるという、壮大なスケールの神のご計画だということを知りました。この時間軸は、神の時代、イエス様の時代、聖霊の時代とわけて大きく理解することができます。私たちは、私たちのために十字架の上で死に、復活され、40 日後に天に昇られたイエス様とは物理的に会うことはできませんが、形を変えて、今も聖霊として私たちに働いてくださっています。

毎年、何となく過ごしている教会の暦は、聖書の中の出来事を繰り返していることは大体わかっていたのですが、その流れの中に自分もいるのだという認識はありませんでした。目からうろこの感覚でした。

修養会に参加したみんなも和田先生のお話がすごくわかりやすく、勉強になったとよ喜んでいました。

夕方からカトリック浄水通教会へ移動し、神父様のお話を聞き、夜のミサに参列させてもらいました。たくさんのスタンドグラスで飾られた、石造りの立派な聖堂でした。

ミサではカトリック信者でない私たちは聖体拝領(聖餐)を受けることはできませんが、祝福をしていただきました。聖歌をうたい、共に祈りを捧げました。細かい言葉や儀式の違いはありますが、イエス様を主と信じ、主の平和の実現を祈り、生きていくことには違いはない、同じです。と言われた神父様の言葉が胸に響きました。ミサの後はカトリックの青年たちが準備してくれたカレーを共にいただき、交流のひとつをもちました。

2 日目は博多教会で池谷先生からお話を聞き、主日礼拝に出席しました。いつも出席しているルーテルの礼拝ですが、カトリックのミサを経験したあとだったからか、わたしだけかもしれないが、とても懐かしく、気持ちが落ち着くのを感じました。

午後には昨日からのプログラムに参加して、気づいたことを班ごとにわかれて話し合い、発表して分かち合いました。夕食は参加者全員でお好み焼きをつくって食べました。古澤家、深町家の皆さんも参加してくれて、にぎやかな夕食会となりました。夕食後はテゼの祈りを会堂で行いました。静かな祈りの時間となりました。初日、2 日目とも、夜は交流会をもち、牧師先生たちも残ってください、普段話せないようなことも話せて、とても盛り上がっていました。

3 日目はまとめの分かち合いをし、全国青年担当教職の竹田大地先生の司式で派遣礼拝をしていただきました。竹田先生の話のなかで、「ルターがただひたすら聖書に向き合い、神に向き合うなかで、『恵みのみ、聖書のみ』と気づいたことから、500 年前の宗教改革が起こったのだ」と言われたことがとても心にひびきました。本当に、その気づきがあったからこそ、ルターはこのことをみんなに知らせなければとの思いで、聖書をドイツ語に翻訳し、たくさんの本を書き、讃美歌をつくり、説教をしたのだと思います。

気づくこと、そしてそれを伝えていくこと。伝えることはすごく勇気がいることですが、誰かのために、気づいたことを伝えていく、そのような生き方ができるようになりたいと思いました。

12月下旬～2018年1月「祈りのカレンダー」※12月20日現在の主な予定（ファミリーは除く）

日	曜	箱崎教会・恵泉幼稚園	聖ペテロ教会・奈多愛育園（保育園）
24	日	※教会学校は冬休み【1月14日（日）再開】 10:30 クリスマス礼拝（待降節第4主日聖餐） 18:30 クリスマス・イブ礼拝・祝会 	
25	月		
26	火		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
27	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン（第2集会室）	
28	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
29	金		
30	土		10:30 降誕後主日（土曜）礼拝（テゼ共同体の歌を用いて）、 臨時役員会 
31	日	※教会学校は冬休み【1月14日（日）再開】 10:30 降誕後主日礼拝（テゼ共同体の歌を用いて） 	
1/1	月・休	11:00 新年聖餐礼拝	
2	火		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
3	水	※注意：黙想と祈りの集い（テゼの歌）→1月10日へ	
4	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
5	金	※注意：休み 女性の会仕事会	
6	土		毎月第1（土）主日（土曜）礼拝はお休み
7	日	※教会学校は冬休み【1月14日（日）再開】 10:30 顕現主日聖餐礼拝、愛餐会、役員会 	←毎月第1（日）は箱崎教会で合同礼拝
8	月・祝		
9	火	恵泉幼稚園始園日	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
10	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン（第2集会室） 10:30 保護者会、13:30 認知行動療法「継続の学び」（集会室）、19:30 黙想と祈りの集い（テゼ共同体の歌／礼拝堂）	
11	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
12	金		10:00 奈多愛育園礼拝（年少、年中-年長）
13	土		10:30 主の洗礼日（土曜）礼拝、『聖書』ふりかえり学び
14	日	9:00 教会学校始業日（園児は休み、小中は礼拝堂） 10:30 主の洗礼日（顕現2）礼拝、各会	
15	月		
16	火	10:30 年長組礼拝（礼拝堂）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
17	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン（集会室）	
18	木	10:00 『聖書』サークル（第2集会室）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
19	金	10:30 女性の会聖書の学び（第2集会室）	10:00 奈多愛育園礼拝（年少、年中-年長）
20	土	13:30 総会資料の切日、印刷作業（事務室・集会室）	10:30 顕現節第3主日（土曜）聖餐礼拝
21	日	9:00 教会学校（園児は幼稚園、小中は礼拝堂） 10:30 顕現節第3主日礼拝、愛餐会、教会学校教師会	
22	月		
23	火	10:30 年長組礼拝（礼拝堂）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会） 
24	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン（第2集会室） 10:20 お誕生会（園ホール） 10:00 OG『聖書』サークル（第1集会室）	
25	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
26	金		10:00 奈多愛育園礼拝（年少、年中-年長）
27	土	14:00-17:00 ゴスペルグループ（礼拝堂）	10:30 顕現節第4主日（土曜）礼拝
28	日	9:00 教会学校（園児は休み、小中は礼拝堂） 10:30 顕現節第4主日礼拝、教会総会	
29	月		
30	火	10:30 年長組礼拝（礼拝堂）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
31	水	10:00 高次脳機能障がいの方々の為のサロン（第2集会室）	

↑毎週土曜日・日曜日の礼拝など どなたも自由にご参加できます 各集会の詳細は気軽におたずねください